



# たろはな

一般社団法人  
日本ボーイスカウト  
静岡県連盟

〒420-0038  
静岡市葵区山田町1-70-1  
(静岡県青少年会館内)



静岡県連盟トレーニングチーム研究集会 (6月13日)



念願の剣が峰 (2頁)



静岡県立大学 鬼頭前学長 (8頁)



キャンプに参加して (16頁)

## CONTENTS

参加者全員で念願の剣が峰	2	静岡県連盟結成100周年 特別功労章表彰者 賛助会員	12
シンガポールとリモートで キャンプファイヤー	3	いつも元気だっ! ビーバーだより	16
沼津第16団リモートキャンプ	4	カブつうしん	16
第9回 若き指導者 伊東第5回 カブ隊 副長 伊代野 幸大	5	ボーイ通信	18
掛川ローバー隊について	6	指導者だより	18
静岡県立大学ローバス	7	友情章 おめでとう33名の仲間	19
第1回 Matsudaの人物訪問	8	マスコミコーナー	19
進級制度の紹介及び進級者名簿	10	お知らせコーナー	20
熱海豪雨義援金募金地区別集計一覧表	11		

令和3年10月  
第165号

# 参加者全員で念願の剣が峰



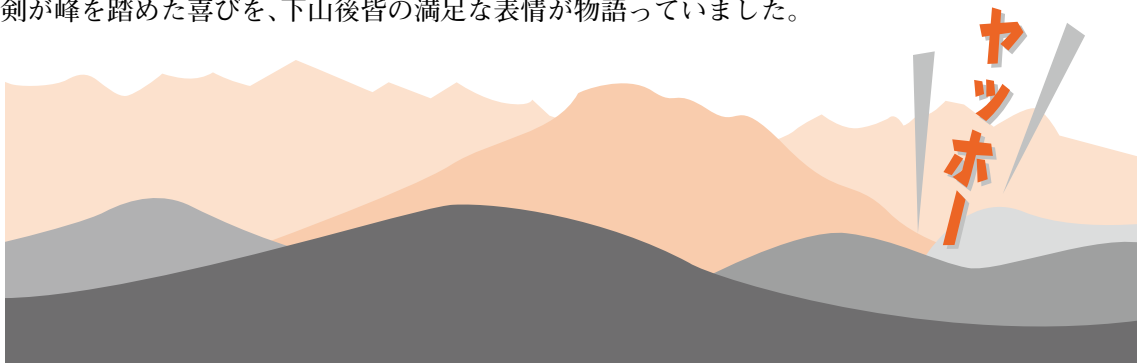
静岡第14回カブ隊 隊長 徳澄 大輔

昨年カブ隊で予定していた富士登山は、コロナ禍で富士山の山開きに至らなかったものの、今年は例年通り7月10日から山開きと言うことでカブ隊12名、サポートのベンチャースカウト2名、ローバースカウト1名、指導者保護者12名、合計27名という大所帯で1泊2日の富士登山を行いました。

マイカー規制前の7月9日(金)晩にマイクロバスと自家用車で5合目まで向かい、一晩車中で高度順応、翌10日にいよいよ登山開始。今回は富士宮口から8合目まで登り、そこから御殿場口に横移動、かつて皇太子殿下(現天皇陛下)がお泊まりになった赤岩八合館で宿泊。翌朝は、雨上がりでガスが立ちこめ冷たい風が吹く中を全員で山頂まで頑張りました。

途中冷たい強風に、全員凍えそうでしたが重ね着して乗り越えました。山頂に着く頃には晴れ間も見え始め風も止みつつあり、山頂の浅間神社奥宮で登山の安全を祈願した後はクライマックスの剣が峰へ。なんと剣が峰山頂では奇跡的に30分ほど快晴で無風状態に。

日本一の景色を堪能した後は山小屋まで下山。ランチを頂き、宝永山経由いわゆるプリンスルートで下山しました。若干名高山病の症状は出ましたが、大きなケガや事故も無く、スカウトも大人も全員で剣が峰を踏めた喜びを、下山後皆の満足な表情が物語っていました。



# シンガポールとリモートで キャンプファイヤー

静岡地区シンガポールタスクチーム

静岡第7団 中山 奈美

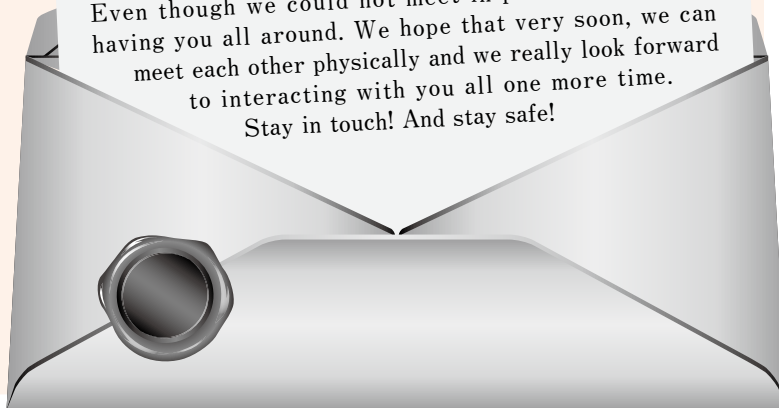


静岡地区が交流しているシンガポールのスカウト隊「Black Knights」が、結隊10周年を迎えたのを祝う「Webキャンプファイヤー」が6月26日(土)に行われました。静岡地区からはメイン会場にスカウト6名・指導者6名、リモート参加のスカウト3名、シンガポールからは68名、香港のスカウト6名、タイのスカウト2名の総勢91名が参加した大キャンプファイヤーでした。静岡のスカウトは「ビスタ」の歌とダンスを披露してお祝いしました。各国のスカウトはメッセージや歌・ダンスでお祝いし、とても国際色に溢れた楽しいひとときでした。

静岡地区では2020年3月に計画していた「第3回シンガポール派遣」が中止となってしまいましたが、コロナが1日も早く収束してシンガポールでリアルなキャンプファイヤーをみんなで楽しめる時が来ることを期待しています。

シンガポールのBlack Knightsのリーダー、Mr. Wee Jinから届いた  
キャンプファイヤー参加へのお礼のメッセージです。

Shizuoka Scouts, on behalf of the whole Black Knights Scout troop, thank you very much for attending the campfire celebration of The 10th Anniversary of the Black Knights Air Scout Wing. We really appreciate your presence as it made the celebration more meaningful and more lively. Our scouts enjoyed your performance very much. We hope you all enjoyed the time too. Even though we could not meet in person, it was fun having you all around. We hope that very soon, we can meet each other physically and we really look forward to interacting with you all one more time.  
Stay in touch! And stay safe!





沼津第16団ボーイ隊 隊長 唐國 宏章

今年は5泊6日の地区合同野営が計画されていましたが、緊急事態宣言により急遽計画を見直さなければならなくなりました。そこでソロテントをはじめいくつかの資材を貸し出し「おうちスカウティングでの『野営』」をすることにしました。

これまで通りLINEグループを使って連絡をとりながら、テント張りや炊事・野営技能の実践を自宅で行い、報告スライドを提出、朝礼や訓練をオンライン会議で行う計画を立て、2泊3日の日程で実施致しました。それぞれの家庭環境も異なり通常の野営の半分程度の活動内容ではありましたが、各家庭の協力も得ておおむね計画通りの活動を行うことが出来ました。

対面での対応ができない分画面を通した集会演出の事前準備やプログラムごとの報告書の提出及び評価・返却等々、通常の野営とは異なる準備運営が必要であったり、まだまだ班長を中心としたプログラム展開には対応しきれていなかったりと、オンラインを前提とした基本的なプログラム作りが必要であることが課題として浮かび上がりました。一方家族が間近でスカウトの活動を見る絶好の機会となり、またスカウトからは個々の技能が試されるオンラインでの活動を代替としてではなくもっと積極的に取り入れても良いのではないかとの意見が出されました。新しい活動の在り方としての展望も与えてもらった価値ある「野営」となりました。

#### 沼津第16団ボーイ隊 尾澤銀二郎

私が思ったことはまず普通の野営との違いです。普通の野営ではずっと気張っていなければなりません。家だとONとOFFの切替ができます。そして家族のありがたみです。家族がすぐ近くにいるというだけで、すごく安心します。今回の体験は大変貴重なものだと思うので大切にしていきたいと思います。

#### 沼津第16団ボーイ隊 佐野直太郎

今回参加して感じたこと一つ目は自分の力が重要で今までの技能を発揮できるということです。テントを立てるとき普通であれば近くに仲間がいますが、リモートなのでテントの端を抑えるなどと色々自分の力が試されます。二つ目は仲間の大切さです。いつもの野営では分からないことや今できないことなど班長・先輩などにその場でアドバイスやヒントをもらえますが今はもらえないので、普段しっかりとキャンプなどができているのは先輩や班長のおかげということを改めて感じました。

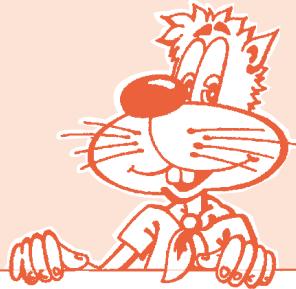
#### 沼津第16団ボーイ隊 山本 佑

リモート夏野営に参加してわかったことは自分だけではほとんどの活動を行うことが難しかったことです。改めて一人ということの弱さと、仲間との協力の大切さを知ることができました。そして色々なことを学ぶことが必要な理由もわかりました。

#### 保護者 尾澤 克子

今回のリモート野営、各自が課題に挑戦できるように工夫して下さり感謝しかありません。悪戦苦闘しながらテントを立てている姿や、あつと言う間に物干しロープを張り、ほんの少しの補助でテキパキと掲揚棒を立ててしまう姿等を目の当たりにして普段の活動の積み重ねが息子を成長させてくれたのだとしみじみ思いました。

# 第9回「若き指導者」



伊東第5団カブ隊 副長  
伊代野 幸大



正直、年齢はさほど若くありません。私は所謂“ジャンボリーの外れ年”に当たりまして、当時の日本ジャンボリー(妙高高原・久住高原)に参加したくても参加する事が出来なかった狭間の年周りでした。その寂しさの反動から4年後の森吉に単身で乗り込み、見学をしました。当時の記憶は大分薄れていますが、その時にヒッチハイクで拾ってくれた方の一人が今の団委員長(らしい)です。

大学生、社会人と伊東から離れて生活をしていたため、ボーイスカウトからも自然とフェードアウトしていました。30歳を過ぎ、帰郷のタイミングでお手伝いをしたいと思っていましたが、当時所属していた伊東第7団が廃団のため、現団委員長にまたまた拾って頂き、今に至っております。ということで指導者歴としては『若き指導者』かもしれません。実際スカウト数の減少然り、廃団や隊の縮小などで、この運動に関わってきた指導者、支援者もそのまま去っていくという寂しい現状です。しかし持ち前の凶々しさと、運の良さ、ご縁などもあって団を

跨いで再度この活動始めるチャンスを頂くことが出来ました。これからは地域内でボーイスカウトの魅力を伝えていながら、今までの感謝と恩返し気持ちを原動力に、心と身体(と家庭)が許す限り、ボーイスカウト活動にどっぷりとハマっていきたいと思います。この先、夢物語ではありますが以前一緒にやってきた仲間や、子育て世代の親御さん達を巻き込んで、

この運動の復興、そして伊東地区の復興をも微力ながら目指していければと思っています。いつまでもスカウト達にとってのヒーローで、そしてどことなく昭和の雰囲気醸し出しているような指導者像を目指しています。



弥栄～!



ミニキャンプ



巢雲山にて



カブ隊集合!

## 磐田地区 掛川第2回ローバー隊について



磐田地区 掛川第2回 ローバー隊 隊長 **浅井 淳孝**

現在の掛川2回RS隊の構成は主登録4(内2名が県外、1名は静岡市に在住)と重複登録2名の合計6名。したがってリアルな活動は県内在住の合計4名で進めています。ここでポイントとなるのが、重複登録の2名。正直、彼らが居なければ静岡と掛川の1名ずつになってしまうためどうにも活動が盛り上がりません。実際進学などで掛川を離れるメンバーがいるなら、逆に別の場所から掛川近辺に来ている若者もいるはず、彼らを誘って活動するローバーを増やそうと動き出した我々のところへ、ちょうど新たな地で活動の場を探しているスカウトが現れて2名の重複登録メンバーを迎えることができました。仲間が増えることで、より活発なRS隊となりました。さらに地区コミとも相談して各団のRSと連携することで、RS達自身の活動を実現することができました。まずは仲間を集めてやっと自分達の活動を始めましたが、もう一つの重点と考える「他隊奉仕によって自己を振り返る」も進めたいと考えています。盛り上がった仲間たちで刺激しあい、積極的な定型訓練等への参加で各団を牽引する「機関車としての存在にまで成長してもらいたい」と期待しています。

### 遊び続けるために

磐田地区 掛川第2回 ローバー隊(原隊:滑川第1回)

#### 野島 康平

原隊は富山県連盟滑川第1回なのですが、大学が静岡になり現在掛川第2回にお世話になっています。ボーイスカウトは自分自身が作り上げる活動です。やりたいことを「計画」し、「実行」し、「学び」、そして「生かす」これを自由にできる技を身に付けて遊ぶ。特にそれが叶うのが大学生です。かっこよく!大人な!アクティブに!やりたいキャンプが技術を身につけているからこそ実現ができる遊びなのです。

しかし、難しいこともあります。だからこそその重複登録なのです。一緒に遊ぶ仲間は大学で一から見つけるのもいいですが、大好きなキャンプ、外での活動、工作は身近にあります。一緒に遊ぶ仲間、遊ぶ手助けをしてくれる大人は必ずしも地元の人だけでは絶対ないです。必ず、遊べる場所があります。そして、隊費を活用して経験を充実させます。

大学生は時間が少ないから、お金がないから。それは、大学生が遊ぶためのテーマになるのです。



### ほかの地域で僕が学んだ大事なこと

磐田地区 掛川第2回 ローバー隊(原隊:清水第19回)

#### 鍋田 真央

どんなことをやるにしても結局は人員がいなければ何も始まらない。私は静岡理科大学への進学に伴い下宿先の地域でもボーイスカウト活動はできないか考え、下宿先の地域で活動している団について自分で調べアポを取り、最初はお手伝いのような形で参加させてもらいました。しばらくそのような活動をしているうちに同じ団にローバースカウトがいることを知り、とりあえず集まってみることになりました。最初は3人が公園で行った会議からスタート、そこから掛川第2回ローバー隊としての活動が始まりました。

その後、ローバー隊としての夏のキャンプの企画を立てました。「とにかく頭数を増やしたい」という思いの元、一般参加者や大学内でボーイスカウトをやっている人間を募り、ローバー隊と大人だけのキャンプをしました。このときの参加者は8人、やはり大人で行うキャンプは楽しいと感じました。この後から私達のローバー活動はかなり活発になり、週に1回の会議に加え他の隊への支援、ローバー隊として独自の活動企画を行いました。私が元いた地域ではローバーは他の隊のお手伝いはしますが、そのほかの活動については僕の他にローバーが集まらずやれる事がなかった為、積極的に活動する機会がありませんでした。何かやりたいと思ったらまずはどんな形でも人を集めることの大切さを学びました。

# 静岡県立大学ローバース



静岡県立大学 鬼頭宏前学長と記念撮影



## 静岡県立大学ローバース

静岡地区 静岡第14団ローバー隊

橋本 鮎奈

この度、県大ローバース代表を務めさせていただくことになりました橋本鮎奈と申します。

まず、私がローバースカウトに入団するまでの経緯を少しお話しさせていただきたいと思います。

私は、ある先生との出会いでローバースカウトの存在を知り、大学2年の時に静岡第14団に入団しました。ある先生とは、静岡県立大学前学長の鬼頭宏先生です。ある行事の中で鬼頭先生が数分間自己紹介をされました。その中で「帰国翌日からアグーナリーに参加します。体力には自信があります。」と話されました。一瞬にしてその話しに引きつけられ興味を持ち、私もアグーナリーに参加したいと思いました。翌年、静岡県立大学に進学し鬼頭先生と再会しました。4年後に開催されるアグーナリーに参加したい、今後の目標、意思や考えなどをお伝えしました。鬼頭先生は、その願いや思いを理解してくださり私を静岡第14団へ導いてくださったのです。きっかけには不思議な力があると感じます。

現在、私の所属している静岡第14団には4名のローバースカウトが所属していますが、コロナ禍での活動自粛、様々な事情が相まってなかなかローバーらしい活動ができません。各々が静岡のローバースカウトをつなげられるように、また他県の大学ローバースとの交流ができるようにという強い思いがありました。その思いを鬼頭先生に相談し続けました。その中でたくさんのアドバイスをいただき、向き合ってくくださったお陰で静岡県立大学に大学ローバースを立ち上げることができました。現在メンバーは5名です。ひとりではできないことでも仲間がいればできることがたくさんあります。それは、活動を通して感じます。今何か興味があること、疑問に思うこと、意見交換したいこと、どのようなことでも良いのです。県大ローバースできっかけをつくり繋げてみませんか。お待ちしております。

今後の県大ローバースの抱負ですが、他大学との意見交換をし、交流キャンプやハイキング、トレッキング等、活動を通し様々なつながりを持ちたいと思います。また、アウトドア活動だけではなくボランティア、国際交流まで幅広く活動をしていきアップサイクルやSDGsにも力を入れていきたいと思っています。興味のある方はどなたでも大歓迎ですので気軽にご連絡ください。今後の予定が決まり次第下記のホームページに随時配信していきますのでぜひチェックしてみてください。

総務・広報委員長の松田 茂が各界に幅広く聞くコーナー

Shigeru

Matsudaの

人物訪問

第1回

静岡県立大学「ローバース」の生みの親

今回は新たにスタートする静岡県立大学「ローバース」の顧問鬼頭 宏前学長をお訪ねしました。

松田: 先ずは鬼頭さんの略歴とボーイスカウトとの関係をご紹介下さい。

鬼頭: 静岡県駿東郡長泉町出身です。

慶應義塾大学大学院博士課程単位取得退学、上智大学教授等を経て2015年静岡県立大学の学長に就任、今年3月に退任しました。ボーイスカウトは息子が横浜第62団に入団するのに伴いデンダッドとして1988年に登録しました。その後様々な役職を歴任し、神奈川県連盟の理事・プログラム委員長などを務めてきました。



静岡県立大学「ローバース」の顧問 鬼頭 宏前学長

松田: 大学ローバーの設立についてお願いします。

鬼頭: 10数年前、神奈川県連の進歩委員長として富士章を祝う会に参加した際、一人の富士スカウトが上智大学に進学が決まったことを機会に学内にローバー隊を作ろうと決め、2010年に上智大学ローバース(千代田第11団)として発団しました。静岡県立大学に移ってから、県大にもあったらいいのにな、どうやって手をつけたら良いのかなと考えておりました。当時高校生だった橋本さん(県大ローバースの設立メンバー)にアグナリー(12NA)の話をしたことがあるのですが、その後彼女が県立大学に入学してきて『アグナリーに参加したい。学内ローバーを作りましょう』と積極的にアプローチしてきました。正式な団とするには指導者体制の問題もあり、先ずはサークルとしてスタートするのも一つのやり方ではないかと思い、7月に学内に設立届けを提出しました。橋本さんには地





元の静岡第14団のローバー隊に加盟登録してもらいました。今までスカウト経験が無くても面白そうなサークルがあるから、と学生が入ってきても良いかなと思っています。本来はスカウト上りのスキルのある者が核となって活動して欲しいです。スカウト未経験者は教育訓練が必要(特にちかいとおきての理解と実践)など課題は多いですけどね。

**松田:** 大学ローバースの現状について感じることは?

**鬼頭:** 全国的にもローバー登録数は少ないです。富士章を取得しても辞めたりしてスカウト活動から離れてしまいます。団に残ってもリーダーの下働きになってしまっているのが現状です。地区・県連でローバー隊の活動を奨励しているところもありますが、大きな流れになっていません。ローバーは、自分の将来や社会への役立ちを考える絶好の機会であり、一番輝ける時ですがそれを活かせていません。県内の大学には他県からきていて、普段は地元で活動出来ないスカウト経験者がいるはずです。大学の中で活動出来ないか、あるいは地域の団に所属して積極的な奉仕活動など、登録団以外での地域活動の可能性を探る必要があります。正規の団かサークルであるかを問わず、本来大学にローバー隊を置くことが望ましいと思います。

**松田:** 現在のボーイスカウト組織への課題・期待をお話し下さい。

**鬼頭:** 「ちかいとおきて」は、どんな社会にも通じる基本の考え方だと思います。部活や塾と両立が出来なくて辞めていくスカウトがたくさんいますが、スカウト活動はスポーツ活動や塾とは異なる社会教育の要素を持った活動なので、両立は出来るはずですしその点をもっと強調すべきです。一人でも多くの子

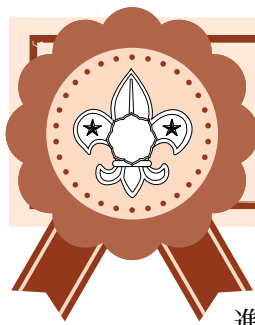


ボーイスカウト静岡県連盟 総務・広報委員長 松田 茂

もたちが、スカウト活動を経験して「ちかいとおきて」の考えに触れる機会を持ってもらうことが大事だと思います。

**松田:** 静岡県連盟としても大学ローバーの活性化に努力して参りたいと思います。本日は貴重なご意見・ご提案をお聞かせ頂き、ありがとうございました。





## 富士スカウト章に向かってガンバレ!! 各章の進歩制度を紹介致します

ボーイスカウトの進歩制度とは、スカウトの成長の目標となる課目を設定し、進級というステップで、スカウトが発達段階に応じて成長できるようにした制度です。ボーイスカウト隊に入隊するとまず初級スカウト章を取得して段階的に進級を進めます。

- **1級スカウト章**は高度なスカウト技能や、宿泊を伴うプロジェクト運営、地域への貢献や後輩への指導ができます。
- **菊スカウト章**は高度なスカウト技能の他、ボーイスカウト隊の中の活動で、ボランティア活動や野外活動での更なるスキルが認められたスカウトです。
- **隼スカウト章**はスカウト技能を十分に役立てることができ、ジュニアリーダーとしての基本的な隊運営の知識を有し、健全な体と精神を身につけたスカウトです。
- **富士スカウト章**とは、ボーイスカウト日本連盟のベンチャースカウト年代(高校生年代)において最高位のスカウトに与えられる章です。富士スカウト章のキーワードは『リーダーシップ』です。「プロジェクトの計画・実施・報告ができ、奉仕の精神と社会の一員としての責任を持ち、社会貢献を果たせるスカウト」です。



## おめでとう! 本年前半の1級スカウト進級者を紹介します

団名	隊	氏名	進級年月日
三島地区 三島第5団	ボーイ隊	井口詩乃	2021年1月11日
三島地区 三島第5団	ボーイ隊	佐野璃子	2021年4月4日
三島地区 三島第3団	ベンチャー隊	高橋俊介	2021年2月21日
三島地区 三島第3団	ベンチャー隊	吉利龍之介	2021年2月21日
沼駿地区 沼津第1団	ボーイ隊	仲間友理恵	2021年3月27日
清水地区 清水第19団	ボーイ隊	岡田賢治	2021年1月31日
清水地区 清水第19団	ボーイ隊	坂口仁海	2021年1月31日
志太地区 藤枝第1団	ボーイ隊	八尾哲平	2021年5月30日
志太地区 藤枝第1団	ベンチャー隊	阿部凜太郎	2021年5月30日
浜松地区 浜松第22団	ボーイ隊	木下紗那	2020年12月20日
浜松地区 浜松第30団	ボーイ隊	鈴木真央	2021年1月31日
浜松地区 浜松第30団	ボーイ隊	菅谷淳尋	2021年1月31日
浜松地区 浜松第30団	ボーイ隊	馬淵太一	2021年8月23日

## おめでとう! 令和3年 菊章・隼章・富士章進級スカウト

### ■令和3年4月～8月 菊スカウト章

団名	隊	氏名	進級年月日
三島地区 大仁第1団	ベンチャー隊	矢田 蒼太	2021年4月24日
沼駿地区 沼津第1団	ボーイ隊	大村 愛海	2021年4月24日
藤枝地区 藤枝第2団	ベンチャー隊	福安 優唯	2021年8月17日

### ■令和3年4月～8月 隼スカウト章

団名	隊	氏名	進級年月日
静岡地区 静岡第22団	ベンチャー隊	金丸 環	2021年6月10日
静岡地区 静岡第22団	ベンチャー隊	富田 結衣	2021年6月10日
静岡地区 静岡第22団	ベンチャー隊	柴田 夏帆	2021年6月10日
静岡地区 静岡第22団	ベンチャー隊	岡本 康佑	2021年6月10日

### ■令和3年1月～8月 富士スカウト章

団名	隊	氏名	進級年月日
浜松地区 浜松第12団	ベンチャー隊	石野 由明	2021年3月13日
三島地区 三島第5団	ベンチャー隊	酒井 舞華	2021年8月17日
三島地区 三島第5団	ベンチャー隊	諏訪部 柚	2021年8月17日

## 静岡県連盟7月熱海豪雨義援金募金地区別集計一覧表

地区名	円		備考
伊東地区	個別 230,030		熱海市に直接贈呈
三島地区		89,000	
沼駿地区		25,400	
御殿場・小山地区		10,000	
富士地区		71,200	
富士宮地区	個別 68,000		富士宮市経由で贈呈
清水地区		50,000	
静岡地区		58,900	
志太地区		59,170	
島田地区		27,800	
磐田地区		139,363	
浜松地区		31,279	
浜松東地区		68,900	
静岡県連盟		68,988	
合計金額	298,030	700,000	

兵庫連盟・・・65,437円  
 静岡県青少年会館・・・3,168円  
 静岡県連盟義援金・・・700,000円  
 合計・・・768,605円

※地区義援金・・・631,012円  
 ※県連盟義援金・・・68,988円  
 合計・・・700,000円

★568,605円を静岡新聞文化福祉事業団義援金係  
 ※マスコミコーナーの「災害義援金」参照  
 ★200,000円を熱海市に追加で寄贈致しました。

ご協力ありがとうございました。

## 静岡県連盟結成100周年特別功労章表彰者 賛助会員

(令和3年9月2日現在)

スカウト運動を財政面から支援頂いている方々です。ご支援に感謝申し上げます。

氏名(敬称略)	所属団	地区
大川 靖夫	伊東第2団	伊東
森田 文明	伊東第2団	伊東
鈴木喜代志	伊東第2団	伊東
坂本 敏明	伊東第2団	伊東
鳴海 信子	三島第14団	三島
高崎浩太郎	三島第14団	三島
小林 透	三島第14団	三島
小野 成美	函南第2団	三島
植木 繁雄	三島第5団	三島
小森 博司	三島第5団	三島
小森 照子	三島第5団	三島
木村 利春	三島第5団	三島
土山 惟之	大仁第1団	三島
土山 和雅	三島第3団	三島
本持 信慈	三島第3団	三島
市川 興一	三島第3団	三島
前田 経夫	沼津第1団	沼駿
高村 豊	沼津第1団	沼駿
奈木 秀幸	沼津第1団	沼駿
奥村 一征	沼津第1団	沼駿
佐藤 清子	沼津第1団	沼駿
田村 照児	沼津第4団	沼駿
田村 輝美	沼津第4団	沼駿
畑中 勉	沼津第4団	沼駿
松川 美生	沼津第4団	沼駿
深津 智重	沼津第4団	沼駿
肥田 英臣	沼津第4団	沼駿
井口 英敏	沼津第4団	沼駿

氏名(敬称略)	所属団	地区
井出 勝	沼津第4団	沼駿
小島 捷亮	沼津第4団	沼駿
早川 厚	沼津第16団	沼駿
山本 弥之	沼津第16団	沼駿
荒砥 和育	沼津第16団	沼駿
坂詰 龍一	沼津第16団	沼駿
唐國 宏章	沼津第16団	沼駿
西山 考司	沼津第16団	沼駿
河原崎督治	沼津第19団	沼駿
川島 一郎	長泉第2団	沼駿
野田 一雄	清水町第7団	沼駿
勝又 啓子	清水町第7団	沼駿
原 啓次郎	裾野第3団	沼駿
芹澤 芳正	裾野第3団	沼駿
草薙 貴	裾野第3団	沼駿
山下 澄人	裾野第3団	沼駿
室伏 時雄	裾野第3団	沼駿
原 正彦	裾野第3団	沼駿
勝又 政晴	裾野第3団	沼駿
後藤美智子	裾野第3団	沼駿
古谷 英治	裾野第3団	沼駿
木内 浩美	裾野第3団	沼駿
生木 規之	裾野第3団	沼駿
天田 文治	御殿場第2団	御殿場・小山
勝又 初郎	御殿場第5団	御殿場・小山
旭 日重	御殿場第6団	御殿場・小山
田代 隆昭	御殿場第6団	御殿場・小山
菅沼 久	御殿場第8団	御殿場・小山

スカウト運動を財政面から支援頂いている方々です。ご支援に感謝申し上げます。

氏名(敬称略)	所属団	地区
長須賀恒雄	小山第4団	御殿場・小山
藤曲敏春	小山第4団	御殿場・小山
濱田敏彦	小山第4団	御殿場・小山
川島泰彦	富士第1団	富士
須藤和夫	富士第1団	富士
近藤総一郎	富士第1団	富士
高村賢一	富士第2団	富士
渡邊聡	富士第2団	富士
志賀裕人	富士第2団	富士
鈴木節子	富士第4団	富士
伊藤榮彦	富士第4団	富士
望月政彦	富士第4団	富士
伊藤正廣	富士第4団	富士
塚本智秀	富士第4団	富士
小林攻	富士第4団	富士
渡邊哲雄	富士第8団	富士
花畑金亨	富士第8団	富士
鈴木孝治	富士第8団	富士
戸田正明	富士第8団	富士
金子利郎	富士第8団	富士
遠藤哲史	富士第8団	富士
山田まつ子	富士第8団	富士
牧野保	富士第9団	富士
牧野ちや子	富士第9団	富士
水野良子	富士第9団	富士
竹内金治	富士第9団	富士
伊藤美好	富士第9団	富士
小柳隆	富士第9団	富士
高村好美	富士第9団	富士
中村陽	富士第9団	富士

氏名(敬称略)	所属団	地区
影山幸彦	富士第10団	富士
中村英次	富士第11団	富士
関根晴男	富士第14団	富士
杉山満	富士第14団	富士
羽生田宣雄	富士第14団	富士
青木尚	富士宮第5団	富士宮
杉山邦宏	富士宮第22団	富士宮
三浦祥司	富士宮第25団	富士宮
望月大和	富士宮第25団	富士宮
秋鹿博	富士宮第25団	富士宮
萩原節子	地区	清水
岩崎正洋	清水第7団	清水
橋本健治	清水第8団	清水
今橋松代	清水第8団	清水
濱田豊	清水第8団	清水
畠山幸喜	清水第13団	清水
春田光三郎	清水第13団	清水
斎藤孔一	清水第17団	清水
山崎敏弘	清水第17団	清水
脇坂茂	清水第19団	清水
脇坂英子	清水第19団	清水
柿沢安昭	興津第1団	清水
増田陽子	興津第1団	清水
内田浩司	静岡第7団	静岡
北村誠	静岡第10団	静岡
朝岡知久	静岡第10団	静岡
望月利康	静岡第10団	静岡
森田充	静岡第10団	静岡
曾根田茂	静岡第10団	静岡
尾崎志郎	静岡第10団	静岡

スカウト運動を財政面から支援頂いている方々です。ご支援に感謝申し上げます。

氏名(敬称略)	所属団	地区
大須賀和美	静岡第 10 団	静岡
山崎 茂樹	静岡第 14 団	静岡
瀧島 三郎	静岡第 14 団	静岡
杉山清一郎	静岡第 14 団	静岡
山本 克己	静岡第 14 団	静岡
海野 登光	静岡第 14 団	静岡
瀧島 金吾	静岡第 14 団	静岡
瀧島 佳子	静岡第 14 団	静岡
小澤 隆宏	静岡第 14 団	静岡
川村 悦子	静岡第 22 団	静岡
柴田 尚明	静岡第 22 団	静岡
酒井 達陽	藤枝第 1 団	志太
小柳津行俊	藤枝第 1 団	志太
松浦 秀和	藤枝第 1 団	志太
滝田広太郎	藤枝第 1 団	志太
鈴木 邦夫	藤枝第 1 団	志太
油井 和行	藤枝第 2 団	志太
舘 正義	藤枝第 2 団	志太
内藤 功一	藤枝第 2 団	志太
天野 吾助	藤枝第 2 団	志太
小野 光男	藤枝第 2 団	志太
山梨 輝實	藤枝第 2 団	志太
村松 武博	藤枝第 2 団	志太
木村 清	藤枝第 2 団	志太
天野 利彦	藤枝第 2 団	志太
海野 泰久	藤枝第 2 団	志太
渋谷 英彦	焼津第 1 団	志太
鈴木 惣六	焼津第 1 団	志太
荒井 健	焼津第 1 団	志太
富山 貞男	焼津第 1 団	志太

氏名(敬称略)	所属団	地区
矢嶋 勲夫	焼津第 2 団	志太
鈴木 利昌	焼津第 2 団	志太
小城 茂子	焼津第 5 団	志太
堤 重之	焼津第 5 団	志太
岡村 資和	大井川第 3 団	志太
岡村 一明	大井川第 3 団	志太
田中 邦雄	大井川第 3 団	志太
木村 一郎	大井川第 3 団	志太
川村 進	大井川第 3 団	志太
池田 庄次	大井川第 3 団	志太
望月 敏明	大井川第 3 団	志太
鈴木 孝彦	大井川第 3 団	志太
熊谷実千雄	島田第 2 団	島田
柴田 伸二	島田第 2 団	島田
山中 康史	島田第 2 団	島田
瀧村 美昭	島田第 2 団	島田
山崎 勝彦	島田第 5 団	島田
田中 清司	金谷第 1 団	島田
後藤 武蔵	金谷第 1 団	島田
寺田 弘子	金谷第 1 団	島田
山城 厚生	金谷第 1 団	島田
鈴木 勝	金谷第 1 団	島田
後藤 俊一	金谷第 3 団	島田
北川 和也	金谷第 3 団	島田
鷺山 睦美	金谷第 3 団	島田
小山 昭治	相良第 1 団	島田
今村 勝実	相良第 1 団	島田
鈴木 典江	吉田第 2 団	島田
鈴木 幸雄	吉田第 2 団	島田
宇藤 孟	磐田第 3 団	磐田

スカウト運動を財政面から支援頂いている方々です。ご支援に感謝申し上げます。

氏名(敬称略)	所属団	地区
鈴木 慎二	磐田第3団	磐田
城戸 勝英	磐田第6団	磐田
近藤 弘	磐田第6団	磐田
村田 朝雄	磐田第6団	磐田
神谷 牧	磐田第6団	磐田
安間 英雄	磐田第6団	磐田
工藤 治保	磐田第6団	磐田
坂井 稔	磐田第6団	磐田
小林 虎男	磐田第6団	磐田
鈴木 均	磐田第6団	磐田
高塚 広美	磐田第7団	磐田
永井 康博	磐田第7団	磐田
伊藤 隆	磐田第7団	磐田
鈴木 良幸	磐田第7団	磐田
富田 明	磐田第7団	磐田
三戸部 孝	豊田第1団	磐田
大石みどり	豊田第1団	磐田
大山 毅	豊田第1団	磐田
兼子 孝宏	豊田第2団	磐田
高尾 信安	豊田第2団	磐田
鈴木 章	豊田第2団	磐田
村松 清一	袋井第4団	磐田
後藤 宏司	袋井第4団	磐田
萩 茂隆	浜松第1団	浜松
永田 遯児	浜松第7団	浜松
志賀口 弘	浜松第7団	浜松
松本幹比古	浜松第12団	浜松
仲田 始	浜松第12団	浜松
伊熊 元宏	浜松第12団	浜松
小笠原 勇	浜松第14団	浜松

氏名(敬称略)	所属団	地区
大石 一磨	浜松第19団	浜松
小山 勝美	浜松第19団	浜松
丸山 俊治	浜松第19団	浜松
吉見 暁博	浜名第1団	浜松
寺本 昇	浜松第6団	浜松東
倉田 正俊	浜松第11団	浜松東
加茂 敬夫	浜松第11団	浜松東
斉藤 薫	浜松第11団	浜松東
菅沼 澄則	浜松第11団	浜松東
富田三代治	浜松第15団	浜松東
伊藤たかね	浜松第15団	浜松東
長沢 雅則	浜松第15団	浜松東
後藤 敏夫	浜松第15団	浜松東
古谷 儀明	浜松第15団	浜松東
竹山 隆芳	浜松第21団	浜松東
寺田あきの	浜松第21団	浜松東
松永 伸弥	浜松第21団	浜松東
名倉 正彦	浜松第22団	浜松東
牧野 友保	浜松第22団	浜松東
宮分 実	浜松第24団	浜松東
関口 謙次	天竜第1団	浜松東
今村 春幸	天竜第1団	浜松東
小木 知靖	天竜第1団	浜松東





## いつも元気だっ! ビーバーだより

### さつまいものなえをうえたよ

沼駿地区 沼津第 4 団ビーバー隊 平尾 絆那

6月13日に、ビーバー隊のみんなで、ぬまづ19団のはたけに、さつまいものなえをうえに行きました。

カブとボーイのお兄さんとお姉さんが土をほって、はたけに小さな山を作って、そこに黒いビニールをかぶせてくれました。その間にわたしたちは、さといものほっぱでリレーゲームをしました。さといものほっぱについたつゆはピー玉みたいにまんまるくなっているの、それを集めてこぼさないようにとなりの人のほっぱにのせていくゲームです。すごくおもしろくて、何回もやりました。

その後、黒いビニールに木のぼうであなをあけて、なえをたくさんうえました。少しこしがいたくなかったけれど、とてもたのしかったです。あきにはさつまいもが、たくさんとれるといいなと思いました。



### いろんないきものつかまえた!

浜松地区 浜松第7団ビーバー隊 加藤 千草

わたしはこのまえさなるここうえんでザリガニつりをやりました。でもなかなかつれなかつたのでアミでいろんなものをつかまえました。ザリガニだけじゃなくておたまじゃくし、カニ、カブトムシ、セミ、トンボとかいろんないきものをとりました! さわるのはちょっとこわかったけど、ほかのビーバーのともだちといっしょにどろだらけになってがんばっていっぱいとったのでとてもたのしかったです。またやりたいです。



### 川に行った(しゅうかい)

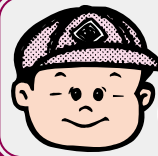
清水地区 清水第8団ビーバー隊 鈴木 佑輔



7月18日おきつ川にだいき君としんじ君としゅうかいに行きました。川についてじゅんびたいそうしました。そして、ビートパンをもってはいました。18センチくらいの大きなさかながいました。おくのほうに行ったら、水がきらきらしてました。1年生のときはうまくおよげなかったけど2年生になったら体の

のばして足をバタバタしておよぐことができました。

おひるごはんは、カブが白いごはんをつくってくれて、ふりかけをかけてすごくおいしかったです。らいねんも川でおよぎたいです。3年生になったら、ビートパンなしでおよぎたいです。たのしみです。



## カブつうしん CUB SCOUT

### カヌー体験キャンプに参加して

島田地区 御前崎第1団カブ隊 植田 龍二

キャンプの前日初めて自分で『カバン』の準備ができました。キャンプの当日は、ドキドキして心配でした。川遊びはとても楽しかったです。金谷の団の人がとても親切にしてくれてうれしかったです。キャンプファイヤーも、とても楽しかったです。

2日目のカヌー体験は、初めがこわかったけど、だんだん楽しくなって、一番良かったです。金谷の団の人からいろいろお菓子もいただいてうれしかったです。一人だったので、今度は家の人にも来てほしいと思いました。





## がんばったこと、がんばっていること

磐田地区 磐田第3回カブ隊 伊藤 桜佑



僕は、今年 赤組の組長になりました。組長になる前にも、責任感が少し強くなったと思います。もちろん 気をつけることやがんばることもふえました。

その中でも 特に気をつけていることは、うさぎスカウトのめんどろを見ることがです。

ハイキングの時は、水分を取っているかとか、信号の時にとまっているかを特に気を付けています。でも時間に間に合わないことがあるので、そこはもっと気を付けたいです。

去年の組長みたいに上手にできないかもしれないけど、今年一年楽しく組長としてがんばります。

## キャンプの思い出

三島地区 大仁第1回カブ隊 近藤 駿太

ぼくは7月に桃沢で水遊びをしました。桃沢川は、富士山の雪解け水が流れているので氷水のようにとても冷たかったです。水に入ると足が痛かったけれど、暑い日だったのでとても気持ち良かったです。

川は石で段が有り、滝に成っていました。そこで組の仲間と、誰が一番滝の中に入っていられるか、競争をしました。ぼくは水の勢いが強くて痛いのと冷たいのに我慢が出来なくて、負けてしまいました。組の友達は、ずっと滝の中にいて凄いなと思いました。ぼくの夏一番の思い出です。

カブスカウトの楽しい所は、組の仲間と協力して工作をしたり、競争したりすることです。一人では大変な事も、みんなでやるととても楽しいです。

これからも、組の仲間とキャンプや探検を協力してがんばりたいです。



## キャンプの思い出

三島地区 大仁第1回カブ隊 金指陽之丞

ぼくはくまキャンプの時にテントで寝ました。テントを張るのはとても簡単でした。まずは袋から出します。次に本体を広げてポールを刺します。そして端っこの坑にポール



を通して。その後フライを被せます。後は中にマットと寝袋を敷けば完成です。何度も練習していたので上手くなりました。まだ、もやい結びが上手に出来ないので練習をしていきます。

もう少しでボーイ隊に上がります。ボーイ隊に成っても、カブ隊で教わった事を生かして役立てたいです。そして休まず続けてキャンプにも慣れて、腕を上げたいです。これからも頑張りたいと思います。

## 防災マップを教えてもらいました

三島地区 大仁第1回カブ隊 古屋 一矩

カブ隊の防災訓練で防災マップの見方を防災指導員の方に教えてもらい、自分の家の周りの浸水想定区域を知りました。大雨で狩野川が氾濫すると、水面の高さは最大で3mになり、2階に在る僕の家にはギリギリ入って来ない事が分かりました。でも、もしも想定以上の雨が降ったら僕の家は床は水に浸かってしまうので、逃げる事は不可能です。

安全に逃げるには、警戒レベル3の時に車で逃げた方が良く僕は思います。なぜなら、警戒レベル4では危険な場所があるかもしれないし、混むかも知れないからです。

僕は浸水の事を知ってちょっと怖くなりました。でも、身を守る事も知ったので、これからは今回の事を活かしていこうと思います。



## 楽しかった水鉄砲作り

三島地区 大仁第1回カブ隊 山崎 亘

ぼくがカブスカウトで楽しかった活動は、水鉄砲作りです。大きな竹は動いてしまって切りにくいので、みんなで協力して切りました。すごく達成感があって楽しかったです。この事で協力する事は楽しい事だと知りました。これからも進んで協力したいと思います。

二つ目は作った水鉄砲で遊んだ事です。沢山濡れちゃったけど、買って来た水鉄砲より自分たちで作った水鉄砲の方が楽しく遊べました。

あと少しでもカブスカウトに成るので、しかなやうさぎのお手本に成るようなスカウトに成りたいです。



## 淡島マリパークに行きました

三島地区 大仁第 1 回カブ隊 小森 結人

7月のカブ隊の集会で淡島マリパークに行きました。ぼくはとても楽しみにしていました。

ぼくたち3組は最初にチャレンジ賞のフィッシャーマン獲得のために釣りをしました。まずは鯛を狙いました。すると、びっくりするくらい速く釣れました。

次に鯰を狙ったら臆病なのか中々餌に食いつきません。一匹は何とか釣れたけど2匹目が釣れず、大人にコツを教えてもらい小さい鯰が釣れました。

釣り終わると、組長に血の抜き方を教えてもらい。自分でもやってみました。少し気持ち悪かったです。

その後、ぼくたちはアザラシやアシカ等の海獣や、イルカのショー、カエル等も見ました。船に乗って水族館に行った事がとても思い出に残っています。それに船の上では風がとても気持ち良かったです。

家に帰ってから鯛茶漬けとアジフライを作ってもらい食べました。美味しかったのでもう一度食べたいです。



品とみそ汁です。家族に相談し料理法も代えることにしました。メニューはアジフライと肉じゃがです。卵はタルタルソースを作るのに使いました。お母さんたちのラインには、仲間の料理中の姿や完成した料理の写真が上がってきました。

料理当日は、買い物も自分でしました。肉じゃがは調味料準備し、作り方を書いたメモを見ながらやりました。アジフライは、小麦粉、卵、パン粉の皿を順に並べました、卵でぬれた手に小麦粉が付いて、手がベトベトになりながらもなんとかできました。タルタルソースは、玉ねぎの水をきるのを忘れ少し水っぽくなってしまいました。お味噌汁は青さのりです。夕食が始まりました。みんながおいしいとほめてくれ、ラインで隊長からもほめられました。次はキャンプでみんなと一緒に作って食べたいと思いました。

## 指導者だより

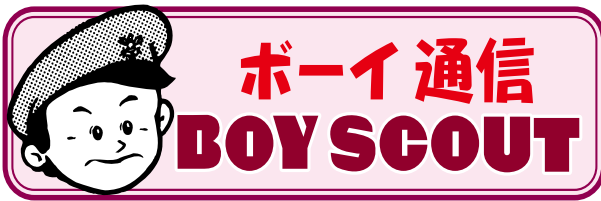
### 御殿場小山地区 合同隊集会ボーイ隊の部

御殿場・小山地区 御殿場第 6 団ボーイ隊 副長 柴田 真希

私はビーバー隊からボーイスカウトに所属し、様々な活動に参加してきました。そして、令和3年度5月2日～5月5日のWB研修所スカウトコース静岡第9期・5月23日のWB研修所課程別研修会9回・VS8回に参加し、私はボーイ隊副長になりました。

副長になって初めての大きい活動となる、御殿場小山地区合同隊集会「チャレンジ100 静岡スキルフェスタ」が7月18日に実施されました。ボーイ隊はコンパスナビゲーション・火起こし・班旗立てを行いました。

どの分野も得意とする者と苦戦する者に分かれていましたが、スカウト同士で補い合い努力しているところが見えました。例えば火おこしで角材を切るときに、力がある者が角材を大きめに切り、力が足りないものが小さい木を切るように、作戦を立てて役割分担をしていました。そのため、スムーズに目標が達成し良いタイムの結果となりました。隊集会を終えて私は、スカウトから指導者への立場が変わり異なる気づきが得られることを知りました。また、活動中スカウトの質問に答えられなかったことがあり、力不足な面を感じました。これから彼らに良い指導ができるよう、研修を積極的に参加したいと思います。



## 家で野営料理に挑戦

伊東地区 伊東第 2 団ボーイ隊 坂本 渉

僕は去年の春ボーイ隊に上進しました。しかし新型コロナウイルス拡大でキャンプや遠征登山など多くの活動が中止となっていました。

この夏に3泊4日の合同キャンプが計画されていました。ボーイ隊で経験したのは1泊キャンプだけだったので楽しく楽しみにしていましたが、コロナの再拡大でまた中止となってしまいました。今年の夏の活動はなくなったのかなと思い始めていたところ、中止連絡から数日後に、隊長から新しい指示が出ました。野営料理の課題を家で作り、家族に夕食を作る、これに挑戦して2級章を獲得しよう、というものでした。課題は肉と卵と野菜を使っておかず2





# おしらせコーナー

## 《 定型訓練 》

### ボーイスカウト講習会 静岡第621回 富士宮

- 日 時: 令和3年11月7日(日)
- 場 所: 富士宮市咲花区民館
- 申込み: 10月24日(日)まで  
富士宮地区事務長 必着

### ボーイスカウト講習会 静岡第622回 浜松東

- 日 時: 令和3年11月7日(日)
- 場 所: 浜松市青少年の家
- 申込み: 10月24日(日)まで  
浜松東地区指導者養成委員長 必着

### WB研修所 スカウトコース静岡第 10 期 (9月23日~26日変更)

- 日 時: 令和3年11月20日(日)  
~11月23日(火)(3泊4日野営)
- 場 所: MOA 大仁研修センター
- 申込み: 10月20日(水)まで  
県連盟事務局 必着

### WB研修所 課程別研修 秋季

- 日 時: 令和3年12月5日(日)  
(10月17日変更)
- 場 所: 静岡県青少年会館
- 申込み: 11月5日(金)まで  
県連盟事務局 必着

### 安全普及フォーラム 令和3年度 安全普及フォーラム

- 日 時: 令和3年12月12日(日)
- 場 所: 静岡県青少年会館
- 申込み: 11月12日(金)  
県連盟事務局 必着

### 《 結成100周年記念 》

- ◎ 県連盟結成100周年誌販売中  
DVD資料付 1冊 10,000円
- ◎ 限定100周年切手シート発売中  
1シート 1,000円  
《以上 申込は/地区経由又は県連事務局へ》

## ボーイスカウトへのお問い合わせ・入隊希望は

ボーイスカウト静岡県連盟事務局 (☎ 054-255-6185) まで

ホームページもご覧ください。http://bs-shizuoka.com

### 編 集 日 記

コロナ感染症拡大に伴う緊急事態宣言でこの夏のスカウト活動も大幅な変更が余儀なくされました。通常の会議だけでなく、「おうちスカウティング」で野営もオンラインで開催されるようになりました。正にコロナに翻弄され続けている感はありませんがボーイスカウトはコロナに負けることなく活動を続けていきます!

11月には数々の静岡県連盟100周年事業が計画されています。また100周年記念誌のお申し込みは県連事務局までお問い合わせ下さい。

広報「たちばな」編集部 杉山 文朗

広 報 “たちばな” 2021 年 10 月

発 行 所 一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟  
〒420-0068 静岡県静岡市葵区田町 1-70-1  
県青少年会館内  
TEL054-255-6185 FAX054-255-6186  
http://bs-shizuoka.com

編集責任者 総務・広報委員長 松田 茂

印 刷 三富印刷株式会社  
静岡県浜松市東区上新屋町 30-1 TEL053-467-4678

発行部数 3,970 部